

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和1年10月3日(2019.10.3)

【公開番号】特開2019-28036(P2019-28036A)

【公開日】平成31年2月21日(2019.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2019-007

【出願番号】特願2017-151056(P2017-151056)

【国際特許分類】

G 2 1 F 9/12 (2006.01)

B 0 1 D 15/00 (2006.01)

【F I】

G 2 1 F 9/12 5 0 1 K

B 0 1 D 15/00 H

B 0 1 D 15/00 M

B 0 1 D 15/00 1 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】令和1年8月23日(2019.8.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

図5に示すように、観音開き式吸着材カートリッジ30は、底部30a、側部30b及び収容部30cを備えている。底部30dは、観音開き式吸着材カートリッジ30に収容された吸着材を支持する部分である。本実施形態では、底部30aは、網目構造に形成されている。底部30aの網目は、観音開き式吸着材カートリッジ30に収容された吸着材がすり抜け落下しない大きさに形成されている。側部30bは、底部30aから鉛直方向の上向きに延在して設けられている。本実施形態では、側部30bは、観音開き式吸着材カートリッジ30に収容された吸着材がすり抜けないように、ウェッジワイヤー等を用いたシールド構造に形成されている。収容部30cは、底部30aと側部30bとで囲まれた空間であり、吸着材を収容している。本実施形態では、観音開き式吸着材カートリッジ30の上側は、開口している。